

第50回 周南地区文化祭

10月28・29日 **新たな時代へ夢を!**
 ~共に歩んだ半世紀 新たに創る輝く周南~



特別展

今回の特別展は「ふるさと・周南に感謝を含めて周南公民館50年の歩み～過去・今・そして未来へ～」と題し、成人を祝う集いをはじめとした過去の写真や資料を紹介し、今年春に実施した「周南と周南公民館のこれからを見つめるアンケート」の結果についても展示しました。



メインテーマは「新たな時代へ夢を」。サブテーマは、周南中学校の生徒はじめ多くの方の応募の中から「共に歩んだ半世紀新たに創る輝く周南」に決まりました。

周南の人口	R5.10末現在	前号比
男	3,219人	(-12)
女	2,839人	(-9)
計	6,058人	(-21)
世帯数	2,775戸	(-4)

第279号
 編集・発行
 館報編集委員会
 周南公民館
 君津市大山野26
 ☎0439(52)4915

イベント・催し物



地域活動委員 モルック体験



周南寿学級
 手作り遊び・手芸品販売



浜子の歴史と景観を守る会
 竹製品等販売



軽トラ農産市実行委員会
 軽トラ農産市



君津市弓道協会、君津弓友会
 弓道競技会



周南地区青少年相談員
 令和版君津ふるさとかるた大会



周南剣道スポーツ少年団
 基本練習・紅白試合・紙風船割り・胴着試着会



農業講座生
 裏山ロープウェイ



消防団第3・4分団
 消防車展示・シューターの当て・スーパーボール&ヨーヨーすくい

作品展示・活動紹介

力作ぞろいの
 作品展
 特別展示
 「ありがとう
 常代保育園」



周南小学校



周南中学校



周南写真愛好会



水墨画サークル



初級日常英会話
 サークル



古典に親しむ会
 「あかつき」



どうだん山の会



ピラビューティーズ

～冬の夜空～



何処までも広がる空間に、煌めく星が美しい
 昨年、442年ぶりの皆既月食と天王星食に挑戦！
 肉眼では、よく見えなかった天王星もレンズを通して拡大すると、小さな星が見え、月の下方から潜入し、右斜め下に現れた天王星食の様子は、流れる時間と共に、不思議な感動がありました。
 (白い小さな点が天王星)
 (松本幸子 宮下)

しかし、既に7年が経過した現在、遊休農地や水路の草刈りは自治会行事として継承されていますが、少子高齢化により農業の担い手が不足する中で、遊休農地が大幅に増えたため猪や鹿、有害鳥獣が田畑を荒らし回っているのが現状です。

このような自然豊かな環境を保全し将来に継承するために、平成19年から23年度(後に5年間延長)まで、農林水産省が実施した「農地・水環境保全向上対策事業」を集落全体として取り組みました。そこで、この事業の内容を一部紹介させていただきます。活動内容としては、草刈りや水路の泥上げなどの基礎となる活動から、生態系保全や景観形成などの農村環境を向上させるための地域ぐるみの共同活動など、地域課題や特徴を生かした取り組みを行いました。中でも、遊休農地にコスモスやヒマワリの種を蒔き、地域ぐるみで除草作業や肥料を与えて開花した花畑の中で、茶会や宴会を行い大いに盛り上がりました。また、この活動を通じて、環境保全への理解が進み、地域住民間の交流が促進され、地域のまとまりができた実感がありました。

尾車地区は馬登川に面する北西部以外を山林に囲まれ、川沿いや山の間の平地に水田や集落が広がる自然豊かな地域です。また、古くから掘抜き井戸の多い場所でも、集落のあちこちから湧き出た水は灌漑用水や飲料水カラー栽培などに利用されています。

環境保全の取り組みについて
 土橋登志夫(尾車)



みんなの発表



六手神楽ばやし保存会



周南地区青少年相談員 やきとり、豚汁他

模擬店・バザー



自治会連合会 日用品バザー



もみじの会



プレジールドリームアンサンブル



個人参加 手作り品販売



周南ビーバース うどん・そば・飲み物販売



周南うたごえサークル



宮下祭囃子保存会



たびだちの村 パン・スープ等販売



常代同志会 あげパン



馬登獅子神楽は江戸時代より馬登に伝わる伝統ある郷土芸能です。君津市でも

上総地区や小糸地区、清和地区には獅子神楽の舞が残っている様です。定かではありませ

津地区では、馬登だけに なっている ようなことを聞きます。このよう な伝統ある獅子神楽で

幟旗制作

馬登獅子神楽保存会 会長 鈴木 道雄

が、馬登自治会34戸で住民の高齢化や人口減少もあり、お祭りが静かなものになっていきます。このような現状を少しでもぎやかにして内外にアピールしてみたいと思ひ、保存会会員の了解を取り、幟旗を作ることにしました。

今年のお祭りでは30歳代、40歳代、50歳代の保存会会員だけで祭りばやしと獅子神楽の舞を奉納することが出来ました。今後何ができるか考えて進んでいきたいと思っています。

あい♥らぶ周南フォトコンテスト



「周南地区青少年を健全に育てる会」では、今年も「あい♥らぶ周南フォトコンテスト」を開催しました。周南の中学生の目線で撮影した「私の好きな周南の風景」、「みんなにおすすめしたい周南の風景」を募集し、周南の素敵な風景が寄せられました。



★会長賞 50歳になった周南公民館 (撮影場所: 周南公民館)



★特別賞 わたしのすきな公園 (撮影場所: 日影山公園)



★公民館長賞 こうみん館からのけしき (撮影場所: 周南公民館)

おうちでみどりぎ No.30

●君津グリーンセンターが環境省の「自然共生サイト」に認定されました。

齋藤依里 (内山緑地建設)

自然共生サイトとは?

2021年G7サミットにおいて約束された、生物多様性の保護に貢献し、2030年までに陸と海の30%以上を保全する「30 by 30」(サテイト・バイ・サテイト) 目標があります。しかし、生物多様性への意識は、気候変動と同様に重要であるにもかかわらず、日本では一般的にはまだ浸透していない現状です。そこで環境省は生物多様性の保護に向けた具体策として、民間の取り組み等によって生物多様性の保護が図られている区域を「自然共生サイト」として認定し保護区域を広げようと活動を始めました。

2023年10月、全国で122か所が初めてこの認定を受け、その中に君津グリーンセンターも含まれました。

君津グリーンセンターは、昭和41年に開設し、当時は表土を残すために約40ヘクタールの敷地を地域の方々の協力によって、人力で開墾し造成を行いました。現在も生態系に配慮し、樹木の生産と自然観察を主要な目的として整備しています。一般にも開放している「きみつのさんぽ道」では、自然と触れ合い、緑豊かな環境を楽しむ



モリアオガエル

君津グリーンセンター (住所) 君津市馬登677-11/内山緑地建設(株) 0439(50)1700

シリーズ 古代の周南 No.4

こやまのよこあなぐん

小山野横穴群

よみ ~黄泉の国への入り口?~



小山野横穴群 北群



周南小中一貫教育校の小山野横穴群での学習

今回は周南の古墳について紹介しましたが、今回は「横穴」の話です。横穴とは文字どおり、丘陵や台地の斜面に横方向の穴を掘ったもので、考古学では古墳時代の墓をさすことから、「横穴墓」とも呼ばれています。横穴墓は古墳の横穴式石室の影響を受けて、古墳時代の中期後半(5世紀後半)に北部九州で登場し、後期の6世紀後半代には関東地方でも造られるようになります。

横穴墓の構造は、被葬者を安置する「玄室」と、玄室に至る通路の「羨道」からなり、死者を葬った後、開口部が塞がれます。そして、被葬された人物の身内が亡くなると、再度、開けられ、追葬することができました。2000年〜2001年にかけて、県内の横穴墓の



玄室の棺座(右下)



棟と垂木を表した玄室の天井

分布調査が県教育委員会でなされています。その結果、すでに消滅したものも含め、県内に811か所、556基、その内、君津市内では37か所、174基の横穴墓を確認し、周南地区では、7世紀代の「小山野横穴群」(市指定文化財)をはじめ、14か所63基の分布が報告されています。

小山野横穴群は、小糸川支流の江川右岸の丘陵腹に所在し、東西方向に走行する市道を境に、北群の11基と南群の15基の二つの群からなり、数では小糸川流域が一番です。これらの横穴墓は、軟質の砂岩層や青灰色シルト層を鉄製の工具を用いて、トンネル状に掘り、玄室を羨道より高くした「高段式」のものや、玄室の中にひつぎを設置する「棺座」を設けたものがあります。また、玄室の天井は、「アーチ型」や「ドーム型」があり、北群では、

木造建築物の棟と垂木を表現したのが見られます。2006年、館山自動車道の建設に伴い、7世紀後半代の「大山野横穴群」の発掘調査が(財)千葉県教育振興財団によって行われました。この横穴墓の前からは、3点の奈良時代の土師器の坏が出土しており、当時の人々が供物を捧げ、先祖の霊や死者の冥福を祈っているシーンが浮かんできます。

我が家のペット自慢 帰宅して 舞い遊ぶは お犬だけ

樋口 健(大山野)

お父さん方、日々のお勤めご苦労様です。通勤のストレス、仕事のストレス、発散できていますでしょうか。時代錯誤の上司、言葉の通じない部下、会話のない家庭内。家に帰るだけでうさうさだったあの頃は、も

う昔の話です。遠い目でそう仰る方もいました。お父さん方、大丈夫です、涙を拭いて下さい。そんな貴方をわんちゃんが癒やしてくれます。犬はね、いいもんですよ。仕事から帰ると、一目散に駆け寄ってきて、尻尾を千切れんばかりに振り回して大喜びでお出迎えしてくれます。一日の疲れも吹き飛ばす。そんな事をしてくれるのは、犬だけです。うちの犬はですね、お手もお座りもしません。何か芸をするわけはありません。しかしですね、文句も言わない、お金もかからな

い、年老いてもかわいいんです。名前はケダマザウルスです。生活の中に癒やしを招いてみては如何でしょうか。是非ご検討下さい。



サークル紹介

料理サークル 「旬楽会」

榎本 房枝

特徴的な四季を感じられる日本ならではの旬の食材の良さを料理に取り入れるとともに、アイディアを出し合いながら進めています。メニューは、料理本を参考にしたり、自分の十八番を披露したり、普段自分達の家で作らない様なものを選びチャレンジしています。毎回、ワクワクしながら料理を楽しんでいます。活動は、月に1回で第一土曜日、又は日曜日、時間は、10時〜14時、内容は、

メニュー確認↓担当決め↓調理開始↓食事(料理の感想を出し合う他)↓片付け↓次回のメニュー決め↓解散の流れで進めています。興味のある方ご連絡お待ちしております。 <お問合せ> 周南公民館 ☎0439(52)4915



開催予定: 1月19日、2月16日



※スタッフブログはこちらです。



正源寺の蓮波住職の「ちょっとためになる話」(9月)



みんなで文化祭の準備(10月)



オカリナ・サウンズのコンサート(9月)

あなみほつとサロン、やっています

皆さんで楽しくおしゃべりしながら、認知症についての情報交換をしたり、ちょっとしたためになるミニ講座を行う「すなみほつとサロン」を公民館講堂で毎月開催しています。また、お楽しみタイムとして皆さんが参加できるレクも用意しておりますので、ぜひ足を運んでみてください。申込不要・出入り自由・参加費は1回1000円です。(毎月第三金曜日、午後一時半〜三時半) 開催予定: 1月19日、2月16日

開館50周年記念事業実行委員会 記念セレモニーを開催

10月28日(文化祭1日目)に周南公民館の開館50周年を記念して、2部構成で、公民館の歩みをふり返りつつ、未来を語り合う企画を実施しました。

9時40分〜オープニング「常代祭囃子会」による伝統芸能の披露



常代祭囃子会



清水陽南子さんのデザイン

10時30分〜第二部「周南子どもサミット」若者周南(ちいき)を語る!」地区内中学生および高校生によるパネルディスカッション



周南子どもサミット パネルディスカッション



10月1日(日)に開催された、第25回君津市民ふれあい祭りいやさか君津踊りに周南地区青少年を健全に育てる会が参加し、熱演賞を受賞しました。今回も大人から子どもまで約100名で連を構成、元気一杯に踊ることができました。関係者の皆様、ご協力いただいた皆様、大変お疲れ様でした。



令和5年「熱演賞」授賞

12時5分〜エンディング「馬登獅子神楽保存会」による伝統芸能の披露



馬登獅子神楽保存会

大山野の秋の例大祭

11月3日、大山野地区の大宮神社および新明神社にて、秋の例大祭が厳かに執り行われました。今年も両神社に掲げる旗を新調したとのことで、真新しい旗もお披露目されました。



4回連続入賞 いやさか君津踊りで「熱演賞」

10月1日(日)に開催された、第25回君津市民ふれあい祭りいやさか君津踊りに周南地区青少年を健全に育てる会が参加し、熱演賞を受賞しました。今回も大人から子どもまで約100名で連を構成、元気一杯に踊ることができました。関係者の皆様、ご協力いただいた皆様、大変お疲れ様でした。



令和5年「熱演賞」授賞

勤労感謝の プレゼントを いただきました

11月21日(火)に宮下どろんこ保育園の園児の皆さんから、手作りブーケを頂きました。周南公民館のロビーに飾っています。園児の皆さん、本当にありがとうございました。



宮下どろんこ保育園

周南の仲間たちと思いで出に残る式典を!

来年の1月7日に開催される「20歳のつどい」の準備が始まっています。今年も、20歳を迎える人を中心に実行委員会が組織され、企画・運営を行っています。

公民館に集まって行う打合せやオンライン会議も開かれております。周南地区以外にお住いの方で参加を希望する場合は、電話でお申し込みください。

期日 令和6年1月7日(日)
受付時間 13時30分〜
開始時間 14時00分
会場 周南公民館
対象 平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた方
〈注意事項〉成年年齢が18歳に変更になりましたが、これまで同様20歳の方を対象に実施します。
問合せ 周南公民館
☎(52)4915

すなみ短歌同好会(十一月分)

昨夜の夢忘れ得ず持ち鬱ひと日枕にのこるわが頭の凹み 能星 多み
庭樹木の赤き実啄む鶉の小枝ゆすりて冬陽をこぼす 山口 富美子
歳をとり言い過ぎないを改めて夫との時間無限にあらず 石井 洋子

一般作品

空想の中のお金持
私は夢見る夢子
膨らむふくらむどんだん大きくなる
広いダイニングキッチンを囲み
大勢の友人知人が集って
話が盛り上がりつついる人
白い大きなお皿に
何人の御馳走なのか
美味しそう
あの人だれだったかなあ
私はその中にいるのかいないのか
いったいどこにいるのか
アッ夢が弾けた
現実を引き戻された
もう少し夢の中にいたかったのに
東の間の金持
そこには顎を支えた私
でも楽しかった
宮川喜美子

作品募集

館報ひろばでは、「ぶんげいらん」への作品(短歌・俳句・川柳など)を募集しています。どなたでも投稿いただけます。

公民館窓口へ提出するか、ハガキ等に氏名・住所・電話を記載の上、投函ください。(紙幅により全ての作品を掲載できない場合もあります。)お気軽にご応募ください。

次号は3月21日発行予定。締め切りは、2月21日です。

読んでみませんか

2040教育のミライ

磯津政明/著 実務教育出版

本書はこれからの日本教育の未来予想ではなく、著者が考える「最新テクノロジーを活かした教育」を論じている一冊。著者はプログラミングの学習キットなどを手掛けるソニーグループの教育事業会社の会長。「教育の目的は子どもが幸せになること」と主体的に社会に対して価値創造ができる大人に育ててもらいたい」と語った上で、デジタル技術でいかに学びの内容や方法の選択肢を増やし、主体的に挑戦する学習を実現できるかを紹介している。

なるほど、子どもにこんな教育を受けさせてやりたいと思う、魅力的なプログラムの数々。読めばあなたの教育像もアップデートされるはず!

編集後記

公民館50周年おめでとうございます。活気を取り戻した文化祭は皆さんの笑顔であふれ楽しい思い出となりました。今年の秋は短い期間でしたが、私にとって濃いつゆを感じました。

卯年もおとすかですが、気をゆるめず体調に気をつけて、皆さんと励まし合っていきましょう! (T)